

新緑はまぶしく、風も心地よい季節となりました。
爽やかな気候のもと、皆様なおご活躍のことと存じます。

さて、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」第 81 号をお届けします。
当メールマガジンは、ご登録いただいた皆様に加え、
新規入会の皆さま、名刺交換をさせていただいた方にもお送りしております。

今後、メール配信をご希望されない場合は、
お手数ですがメール最後のメルマガ配信停止のご案内から
お手続きをお願い致します。

皆様の情報収集の一助として頂ければ幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。
このメッセージに返信しないようお願い致します。

----- 目 次 -----

- 【1】 全国公文協からのお知らせ：
文化庁事業の受託（基盤整備事業・戦略的芸術文化創造推進事業）／
総会・研究大会 申込受付中／理事会・専門委員会
 - 【2】 ピックアップ：
文化審議会の動向
 - 【3】 会員等からのお知らせ
JACCA「文化施設等の耐震天井セミナー」／
施設予約・チケット販売システム導入セミナー開催／
日本室内楽振興財団 グランプリ・コンサート 2019／
日本テレビ小鳩文化事業団 スクール・コンサート 開催地募集／
熱帯 JAZZ 楽団「エデュケーション・プログラム」
 - 【4】 地震に備える！～『劇場・音楽堂等 震災対応ハンドブック』より～
第 2 回 事前準備編
～被害を最小限に抑えるために、できることから始める～
 - 【5】 助成等に関する情報
-

【1】 全国公文協からのお知らせ

★平成 30 年度 文化庁事業受託のお知らせ

当協会では、文化庁委託事業

平成 30 年度「劇場・音楽堂等基盤整備事業」および

平成 30 年度「戦略的芸術文化創造推進事業」（新規受託）を受託しました。

◇劇場・音楽堂等基盤整備事業

▼ 事業のご案内についてはこちらをご覧ください ▼

https://www.zenkoubun.jp/info/pdf/h30_itaku.pdf

なお、アートマネジメント研修会と技術職員研修会を統合して実施します。

開催予定日は以下の通りです。

○平成 30 年度 全国劇場・音楽堂等（アートマネジメント・舞台技術）研修会

日程：平成 31 年 2 月 6 日（水）～8 日（金）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

また、スタッフ交流研修事業・支援員の募集を開始しました。

皆様のご応募をお待ちしています。

○スタッフ交流研修事業

募集期間：5 月 15 日（火）～6 月 12 日（火）

▼ 詳細・申込書類等はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/training/staff.html>

○支援員の派遣事業

募集期間：5 月 15 日（火）～6 月 12 日（火）

▼ 詳細・申込書類等はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/support/advice.html>

◇戦略的芸術文化創造推進事業（共生社会実現のための芸術文化活動の推進）
『劇場・音楽堂等の情報バリアフリー化に向けた
最適システムの構築に関する調査・検証事業』（新規受託）
障害者や外国人が劇場・音楽堂等の活動に分け隔てなく参加するために必要な
アプリケーションについて、最適システムを調査・検証し普及に努めます。

詳細等は、順次、当メールマガジンや
当協会のウェブサイト等でお知らせします。

=====
★平成 30 年度 総会・研究大会（高知大会）にご参加ください
～まもなく締切です～
=====

本年度の定時総会・研究大会は、6月7日（木）～8日（金）に
高知市文化プラザ（高知県高知市）で開催します。

開催概要：<https://www.zenkoubun.jp/about/meeting.html>

研究大会への参加を希望される方は、5月23日（水）までに、
全国公文協のウェブサイト申込フォームよりお申込みください。

◎申込み：https://zenkoubun.jp/about/meeting_entry.html

定時総会の出欠票はがき（委任状）は、
正会員施設に5月上旬にお送りしております。
5月23日（水）までに、必ず、全国公文協事務局宛てに
ご返送いただきますようお願いいたします。

=====
★理事会・専門委員会 開催のご案内
=====

前号でもお知らせしましたが、平成30年度第1回理事会と専門委員会を
以下の通り開催いたします。

日時：5月22日（火）

午前 専門委員会

午後 理事会

場所：東京都中小企業会館

東京都中央区銀座 2-10-18

なお、第2回理事会・専門委員会は10月23日（火）に開催予定です。

【2】ピックアップ

=====

★文化庁 文化審議会の動向

～第18期文化審議会第1回総会～

=====

4月6日（金）に第18期文化審議会第1回総会が開催され、
会長等の選任や文化政策部会等の設置について検討されました。

▼ 詳細は文化庁のウェブサイトをご覧ください ▼

http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/1403043.html

【3】 会員等からのお知らせ

=====

★JACCA「文化施設等の耐震天井セミナー」

～現在、参加募集中です！～

=====

昨年、日本耐震天井施工協同組合（JACCA）と当協会の共催で耐震天井セミナーを開催したところ、参加できなかった皆さんから多数のご要望をいただきました。ご要望にお応えし、今年度も以下の予定で開催いたします。

全国公文協会員や自治体関係者の参加費は無料ですので、ぜひご参加ください。

○日程・開催場所

- ・6月14日（木） 名古屋 名古屋国際センター
- ・7月12日（木） 東京 目白大学新宿キャンパス「研心館ホール」
- ・7月19日（木） 大阪 大阪市立中央公会堂「中集会室」

開催時間は全会場とも共通で、受付 13:00、開会 13:30、閉会 16:30 の予定です。

▼ 開催概要及び申込方法は、以下をご確認ください ▼

<http://www.jacca.or.jp/>

=====

★施設予約／チケット販売システム導入セミナーを開催します

=====

公立文化施設の二大事業である「貸館事業」と「自主事業」。その業務・運用をサポートするコンピューターシステムがあります。製品はそれぞれ5～10種ほどあり、各メーカーの特性を活かして展開しています。

このたび株式会社パストラレ（賛助会員）では、システムの歴史や方向性、最新のトレンドなどを解説し、システムを利用するとどのように業務効率をアップすることが可能なのか等、コスト面も含めて解説するセミナーを、下記にて開催いたします。

(全国公文協 総会・研究大会の閉会式後の時間帯です)

◇日時：2018年6月8日(金) 13:00～15:00

◇場所：高知市文化プラザ かるぼーと

◇テーマ：施設予約／チケット販売のシステム化によるメリット

- ・システムが登場した20数年前と現在のシステム事情
- ・利用者ニーズの変化と最新のトレンド機能
- ・オンプレミスとクラウドサービスの違い
- ・業務効率を劇的にアップできた具体例

◇施設予約、チケット販売の順に、途中休憩を挟んで解説いたします。

▼ お申し込み・お問合せはこちらまで ▼

株式会社パストラーレ

TEL：03-3320-6200 (セミナー担当)

Email：contact-XXX-@pastorale.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

=====

★日本室内楽振興財団 グランプリ・コンサート2019

～来年度 開催地募集～

=====

日本室内楽振興財団(準会員)は、
毎年「大阪国際室内楽コンクール&フェスタ」を主催するとともに、
毎年11月にこの催しの優勝団体を招聘して
「グランプリ・コンサート」を開催しています。

このたび、「グランプリ・コンサート」の開催地を募集することとなりました。
演奏者は、2017年5月に開催した同フェスタの
メニューイン金賞受賞団体「デュオ・プロコピエフ・ダフチャン(ロシア)」、
(ドムラ・バヤン)です。

この機会にグランプリ・コンサートの開催をご検討ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。昨年の様様もご覧頂けます。

http://www.jcmf.or.jp/news/detail.php?news_id=71

▼ 問い合わせ先 ▼

公益財団法人日本室内楽振興財団 電話 06-6947-2184

=====

★日本テレビ小鳩文化事業団

～スクール・コンサート企画の提案と開催地の募集～

=====

当事業団では、「日本語の持つ力」に着目し、
「日本の名曲コンサート」や「美しい日本語を学ぶ」ことを目的として、
任意の学校でのコンサートを実施しております。

今回ご提案するのは、学校間の垣根を越えて
公立ホールと共催で実施するスクール・コンサート（音楽鑑賞会）です。

次代を担う子供たちに正しい日本語を学んでもらうとともに、
本物の舞台芸術に触れる機会を創ることで、
子供たちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うことを目的としています。

当コンサートは公益事業として実施するため、制作経費の全額を財団が負担し、
ホール側には会場費等の一部経費をご負担いただきますが、
まずは開催を希望される会館を募集いたしますので、
ご検討いただきますようお願いいたします。

なお、平成 31 年度の募集締切は 9 月 30 日（日）必着です。
平成 32 年度以降の募集も随時受け付けます。

▼ 企画書・申込書はこちら ▼

<http://www.ntvkb.jp/>

▼ お申し込み・お問合せはこちらまで ▼

公益財団法人日本テレビ小鳩文化事業団

Email : nkb-XXX-@ntvcf.or.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

※折り返しご連絡いたします。

=====

★熱帯 JAZZ 楽団「エデュケーション・プログラム」

～プロミュージシャンによるワークショップ&コンサートでの共演～

=====

わが国のほとんどの中学・高校には吹奏楽部（ブラスバンド部）があり、コンクール、発表会を目標に活動しています。

本プログラムは、さまざまなことを最も吸収できる年齢の中・高生に、著名なプロフェッショナルのジャズビッグバンドの指導と共演により、技術の向上とともに、音楽する喜び（感動する心、人を思いやる心、自分を素直に表現する心）を体験していただくことを大切にしております。

なお、当企画は長年にわたって東急文化村で実施してきた事業をもとに、熱帯 JAZZ 楽団と協働して実施いたします。

ぜひ、全国のホールの皆様に、本企画の目的・意図をご理解いただき「エデュケーション・プログラム by JAZZ」の実施をご検討いただければ幸いです。

企画書が必要な場合は、以下にメールまたはお電話いただければお送りいたします。

▼ お問い合わせはこちらまで ▼

武井明彦・武井企画（賛助会員）

TEL：090-6529-9146

Email：akihiko-takei-XXX-@hotmail.co.jp

（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）

【4】劇場・音楽堂等に関する基礎知識 第2回

～震災発生時に、どう対応する？～

東日本大震災、熊本地震と、劇場・音楽堂等に影響を与える大きな地震が続いている中、全国公文協は3月に『地震だ!! どうする!?! 劇場・音楽堂等 震災対応ハンドブック』を発行し、「地震発生直後の初動編」「事前準備編」「事例編」の3部形式で、大規模地震発生時の対応についてまとめました。

本連載では3回にわたり、本ハンドブックの各章の概要を紹介します。今、どの地域にあっても大地震は他人事ではない身近な危機となっています。今日から、そしてできることから防災・減災に着手いただければと思います。

■□■ 第2回 事前準備編

～被害を最小限に抑えるために、できることから始める～ ■□■

日本では、大地震はいつでもどこでも起こりうるものです。いざという時のために事前に準備しておかないと重大な人的被害につながる可能性がありますし、対応が後手にまわり、二次災害を招く可能性もあります。事前の準備が効率的な行動や減災につながるのです。

重大な人的被害を招かないために、自館の被害想定や避難先及び避難経路の検討、避難場所等への指定に関する設置者との調整、耐震診断・耐震補強、建物の継続使用判定のための事前準備などをしておく必要があります。

また、二次災害を招かないためには、情報入手及び連絡手段の確保や、被災者受け入れのための事前準備、防災機器等の使い方の習得などをしておきます。効率的な行動による減災のためには、ローテーション勤務に対応した体制づくりや、対策本部用の事前準備、さまざまなルールづくりをしておくことが求められます。

ハンドブックでは各種の準備について具体的に示していますので、ぜひ参考になさってください。

* 『地震だ!! どうする!? 劇場・音楽堂等 震災対応ハンドブック』PDFは以下のURLで全文公開されています。

https://www.zenkoubun.jp/publication/pdf/afca/h29/h29_shinsai.pdf

【5】 助成等に関する情報

現在募集中・締切間近の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。
締切の近いものについては、再掲載も行っています。

★☆☆ 助成情報【 新規掲載 】 ★☆☆

=====
★地域創造 公共ホール現代ダンス活性化事業（ダン活）
その他1件
=====

◎公共ホール現代ダンス活性化事業（ダン活）（6月1日締切）

地方公共団体等との共催により、
公共ホールを拠点としてコンテンポラリーダンスの公演事業、
または地域交流プログラムを実施する事業です。

http://www.jafra.or.jp/form_box/form/detail/category_id/14/

◎公共ホール演劇ネットワーク事業

（代表団体募集 6月29日締切／参加団体募集 8月17日締切）

複数の地方公共団体等による、演劇公演や地域交流プログラムを
共同・連携して実施することに対して支援されます。

http://www.jafra.or.jp/form_box/form/detail/category_id/12/

=====
★エネルギー文化・スポーツ財団 助成
（6月20日締切）
=====

中国地域にある文化に関する団体（公益法人・地方公共団体を含む）が主催し、中国地域内において行われる活動が対象となります。

音楽分野では、創造・普及・育成につながる音楽の公演活動、
伝統文化では、伝統文化の保存・伝承・復活・復元活動
および発表活動が対象です。

原則として、中国地域在住者が過半数を占めるものが対象ですが、
全国規模、西日本規模の活動はこれに限らず、助成対象となります。

▼ 詳細は、エネルギー文化・スポーツ財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://www.gr.energia.co.jp/bunspo/index.html>

=====

★笹川日仏財団 日仏の文化交流に関する助成金
(7月末締切)

=====

日仏の交流を行い、相互理解を促進して
具体的な成果をあげると思われるプロジェクトに助成されます。

▼ 詳細は笹川日仏財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://www.ffjs.org/japan/assisting/index.html>

=====

★松尾芸能振興財団 助成事業
(8月31日締切)

=====

日本の伝統芸能の振興、継承を目指す個人または団体が
さらなる発展を遂げ基礎基盤を強化するための活動に助成されます。

▼ 詳細は松尾芸能振興財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://matsuo.or.jp>

=====

★全国税理士共栄会文化財団 助成
(6月1日受付開始/10月末日締切)

=====

芸術活動、伝統芸能、伝統工芸技術など、
地域における優れた芸術文化の振興に資する活動に助成されます。

▼ 詳細は、全国税理士共栄会文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://www.zenzeikyo.com/assist/index.html>

★★★ 助成情報【再掲載】 ★★★

=====

★芸術文化振興基金 国内映画祭等の活動
(5月25日受付開始、5月31日締切)

=====

映画芸術の普及・発展に寄与する目的で開催される大規模で優れた映画祭や、
日本映画の特色ある上映活動に対して支援されます。

▼ 詳細は、芸術文化振興基金のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://www.ntj.jac.go.jp/kikin/grant/applicant/download03.html>

★★★ 助成情報【その他】 ★★★
対象は一部地域に限定されますが、参考までに掲載します。

=====

★アーツカウンシル東京 東京地域芸術文化助成
(二次募集：5月31日締切)

=====

東京都内の無形民俗文化財を活用した地域の文化の振興に資する公演活動等や、
特定の地域における文化資源を活用した事業を実施する
東京を拠点とするNPOや実行委員会、芸術団体、保存会、継承団体等に対して
活動経費の一部が助成されます。

▼ 詳細は、アーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください ▼
<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/>

★★★ 編集後記 ★★★

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」平成30年度第2号
(通巻第81号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」で
取り上げてほしい内容や、「会員等からのお知らせ」で告知したいこと、
他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、ぜひ情報をお寄せください。
この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購入いただけます。

(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)

劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、
ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/change.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/cancel.html>

◎公演企画Navi⇒ <http://kouenkikaku.jp/>

◎公文協公演情報&TICKETS (公チケ)

⇒ <https://www.zenkoubun.jp/ticket/index.html>

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館4階

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>
